



良いことには協力  
悪いことには反対  
問題点はただす

# 建設的野党として **日本共産党**

## くらしを守るためにがんばります

### 民主党新政権 について

国民の願いに  
応えるものは **ただちに実現へ**  
**溝口知事の政治姿勢をただす**

尾村県議は、民主党新政権に対して、「国民の利益にとつて、良いことには協力、悪いことには反対、問題点はただす」との日本共産党の立場を表明。その上で、連立政権の政策合意である後期高齢者医療制度の廃止、障害者自立支援法の廃止、労働者派遣法の抜本改正、生活保護の母子加算の復活などの政策実現を強く求め、県に対してもそれらの施策の充実に努めるべきと要求しました。

溝口善兵衛知事は、「いずれも県にとって重要課題であり、対策を打っていききたい」と答弁しました。

さらに、尾村県議は、高速道路無料化よりも福祉にこそ優先的に血税を使うべきだと主張するとともに、扶養控除・配偶者控除廃止の庶民増税と抱き合わせの「子ども手当」の問題点も指摘しました。

### 民主党の県議にも呼びかける

#### 県民の幸せ実現へ力を合わせよう！

尾村県議は、民主党県議団に対し、県民を守るという立場で、国政において日米FTA締結や消費税増税などの間違った動きが出たとき、県民のくらしを守る立場で悪政の防波堤となり、中央の民主党政権にモノを言うべきだと提案。ともに、県民の幸せを実現するという一点で力を合わせようと呼びかけました。



(民主党県議に呼びかける尾村利成県議)

### 地方の道路整備促進を求める 意見書には反対

9月議会には、自民、民主、公明の議員によって「地方の道路整備促進を求める意見書」が提案されました。

この意見書は「バブル期につくった14,000kmの高規格幹線道路網、1990年代に630兆円の公共投資基本計画を背景に計画された約7,000kmもの地域高規格道路、さらに東京湾口道路、伊勢湾口道路など6つの海峡横断道路計画など2万キロを超え、際限なく高速道路をつくり続ける計画の実行を求めるもの」となっていました。

尾村県議は、山陰道の一刻も早い全線開通と真に必要な地方の道路建設は国の責任で優先的に整備・建設すべきと主張。しかし、無駄な道路建設は中止すべきと強調しました。

この意見書に対し、尾村県議は反対したものの自民、民主、公明によって可決となりました。

### 後期高齢者医療制度廃止

保険料を1年以上滞納した人に対して、法律上、保険証を取り上げると規定。本年9月1日時点での県内の滞納者数は7,800人(滞納率6.6%)。

高齢者の命を守るためにも、この制度は一日も早く廃止すべきと迫りました。

### 日米FTA交渉反対

尾村県議は、民主党マニフェストにある『日米FTA交渉促進』について、「島根の基幹産業である農業に壊滅的な打撃を与えるもの」と指摘。溝口知事は「島根の農林水産に甚大な影響が出る。慎重に対応していくことを求めたい」と答えました。

**尾村としなり**  
**県政だより**

2009年11月発行

日本共産党・尾村としなり事務所

松江市西茶町 105-8

TEL:0852-20-2855

FAX:0852-20-2866

HP [尾村利成](#)と検索してください

E-mail [info@omura-toshinari.com](mailto:info@omura-toshinari.com)

6月、9月県議会、10月の決算委員会のご報告を致します。

-県政や県議会に対するご意見・ご要望をお寄せ下さい-